大学独自の入学料徴収猶予申請（2024年度 前期分）

日本人学生　提出書類チェックリスト

提出書類に不備があると，審査の対象となりません。
※授業料免除とあわせて申請を希望する者は、（1）～（4）を新規作成、その他授業料免除と重複する書類は授業料免除で提出する書類のコピーを提出すること。

受領者：

・申請者に虚偽の記載があったことが判明した場合、免除申請は取り消されます。
・申請書類の書類不備・不足は、不許可もしくは控除不可となりますので、十分確認して提出してください。
・提出前にチェックリスト、授業料免除のしおりにて提出書類の年度や提出枚数が正しいかどうかをよく確認してください。
・情報はすべて4月1日現在で記入してください。

学籍番号	
氏　名	

【全員提出書類】
□　(1)**チェックリスト(本紙)**
□　(2)**家庭調書(2枚)** ・２枚揃っていない場合、書類不備となる ・申請者と生計を共にする家族全員分を記入すること（別居していても生計を共にしている者がある場合を含む） ・学籍番号、氏名は必ず正しく、楷書で丁寧に記載してください　読めない・誤りの場合は正しく受理できません
□　(3)**入学料徴収猶予申請書［別紙様式2-2］** ・楷書で丁寧に記入し、Eメールアドレスは原則Tmdアドレスのみ
□　(4)**【学部学生のみ必須】日本学生支援機構給付型奨学金申込の有無確認表**
□　(5)**【大学院生のみ必須】指導教員の推薦書** ・署名のないものは書類不備となる ・期限内に提出がない場合、不許可となる
□　(6)**【大学院生新１年生のみ必須】成績証明書** ・本学入学直前のもの（１つ前の学歴のもの）を提出してください ※本学卒業生は不要
□　(7)**収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書** ・記入要領を要参照してください
□　(8)**住民票（本人、同居者分）　（発行後3ヶ月以内）** ・下部に「この住民票は世帯全員のものです」等の記載をあることを確認 ・マイナンバーが記載されていないことを要確認
□　(9)**住民票（父母、兄弟等の分）** 【要注意：申請者が保護者と別居している場合や申請者が独立生計者である場合でも、必ず保護者の分も提出すること】 ・下部に「この住民票は世帯全員のものです」等の記載があることを確認 →父母兄弟姉妹等、同居の有無にかかわらず、全員分必要　ただし、兄弟姉妹で完全に独立生計である（同一生計者でなく、独立生計の３要件をすべて満たしている）者の分は不要 ・住民票を移していない方は、公共料金引き落としの領収書のコピーを提出すること
□　(10)**申請者本人の　源泉徴収票＋課税（非課税）証明書　又は　確定申告書控(第一表と第二表)のコピー** ・【要注意：申請者本人の収入が全くなく、両親の扶養に入っていることが、両親の所得証明書からわかる場合は、提出不要】 ・就学者でも収入のある場合は提出必要 ・確定申告書控は、第一表と第二表の両方が必要　片方のみは書類不備となります ・マイナンバーが記載されていないことを要確認

□　(11)**父母、兄弟等の源泉徴収票＋課税（非課税）証明書　又は　確定申告書控(第一表と第二表)のコピー**
・【要注意：申請者が保護者と別居している場合や独立生計者である場合でも必ず提出】
・父母が両方いる場合は、両方の分が必要　ただし、配偶者の扶養に入っている事がもう片方の配偶者の書類から分かる場合は、その配偶者についての書類は不要
（例：母が、父の課税証明書や確定申告書の内容により、扶養に入っていることが分かる場合、母の書類は不要）
・兄弟姉妹で完全に独立生計である（独立生計の要件をすべて満たしている※詳細は独立生計申立書に記載の要件を確認すること）者の分は不要　就学者で収入がない兄弟姉妹の分は提出不要
・マイナンバーが記載されていないことを要確認

●【所得証明書について】→申請時点で発行できる最新のものを提出
・源泉徴収票：2023年（令和５年）分給与所得の源泉徴収票→勤務先が複数あった場合、全ての勤務先の源泉徴収票を提出すること
・課税（非課税）証明書：2022年の所得を証明する2023年（令和５年度）の課税（非課税）証明書を提出すること
　→もし2024年度（令和6年度）のものが発行できる場合は発行してください
・確定申告書：2023年（令和5年）分の確定申告書控【第一表・第二表】

●【所得を証明する書類について　補足】
市区町村によっては、(非)課税証明書では所得の証明がなされない場合がありますので、市区町村窓口で使用目的（所得を証明する目的）を告げて、適切な証明書を取得してください

【該当者提出書類】

本人もしくは家族の【該当事項】	【証明書類】・該当事項に該当する場合、必ず提出	【書類入手先】
□　(12)住民票と実際の住所（現住所）が異なる場合	□　**現住所のわかる光熱水料費の領収書**	本人所持
□　(13)昨年と状況が大幅に変更になる場合	□　**収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書 の申立欄を記入** ・根拠資料を必ず添付すること ・根拠資料から確認ができない場合、原則通り昨年度の収入で算定します	本学HP
□　(14)独立生計者	□　**独立生計申立書** ・収入や仕送り、アルバイト、奨学金については、根拠資料を添付すること →根拠資料のないものは認められません ・預貯金のみで生活している場合、すべての通帳の写しを提出すること ・各金額は正確に記載すること **●「独立生計」とは、申請者本人が独立して生計を営んでいることで、** **次の条件が全て満たされていなければ認められません。** ａ．父母等と別居していること ｂ．所得税法上、保護者の扶養親族でないこと ｃ．本人（又は配偶者）に１人で生活を営める収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者 ・親族等からの仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません	本学HP
□　(15)預貯金のみで生活している場合	□　**通帳のコピー１年間分** ・持っているすべての通帳の写しが必要です。 ・お金の流れが不明なものは根拠が確認できず、不許可になります	本人所持
□　(16)独立生計者であり、昨年度～申請時現在の間に給付型の奨学金を受給している場合	□　**奨学金受給証明書や学振採用決定通知、** **TMDU卓越大学院生決定通知（メールのもの）　等** ・受給者氏名、受給期間、受給金額が記載されているものを提出	各奨学財団等
□　(17)TA、RAの場合	□　**労働条件通知書** □　**勤務表（RAのみ）**	勤務先
□　(18)**昨年度**の間で退職	□　**退職証明書** □　**退職金支払証明書** □　**退職した職場の源泉徴収票** ・退職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記３つの書類を提出すること	同上
□　(19)**今年度**の間で退職(予定を含む)	□　**退職証明書** □　**退職金支払証明書** □　**直近３ヶ月分の給与明細** ・退職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記３つの書類を提出すること	同上
□　(20) 雇用保険（失業等）給付金を受給している	□　**雇用保険受給資格者票のコピー** □　**給付額を証明できる書類のコピー**	公共職業安定所 （ハローワーク）
□　(21)前年の途中で就職した	□　**最新の源泉徴収票、または直近３ヶ月の給与明細のコピー** ・就職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記書類を提出すること	勤務先

□　(22)年金、恩給（予定を含む）を受給している	□　**年金支給通知書、改定通知書など** ・全ての「年金支給通知書、改定通知書」など支給年額がわかるもの	日本年金機構
□　(23)商業、農業、アパート経営により所得がある	□　**確定申告書（控）（第一表及び第二表）のコピー**	税務署等
□　(24)給与所得、農業、商工林業等以外の職業により所得がある	□　**確定申告書（控）（第一表及び第二表）のコピー**	税務署等
□　(25)家族に高校生以上の就学者が国内に居る	□　**兄弟の在学証明書(就学者)** ・小学生および中学生の場合は不要 ・予備校生は就学者に該当せず ・発行に時間がかかるので、事前に準備すること ・兄弟姉妹が本学出身者の場合でも提出すること	在学学校等
□　(26)日本の国立大学に在学する家族がいる	□　**兄弟の授業料免除等証明書** ・本学の学生である場合は、その旨を余白に書き、在学証明書とあわせて提出すること	在学学校等
□　(27)母子・父子家庭	□　**戸籍謄本**（該当事項が記載されていることが望ましい） 発行に時間がかかる場合があるので、事前に準備してください	市区町村役場（所）
□　(28)家族に障がい者等のいる世帯	□　**身体障害者等手帳のコピー　または　被爆者手帳（傷害を有する場合）のコピー**	本人所持
□　(29)家族に長期療養者が居る（申請時現在 6ヶ月以上療養中若しくは療養が必要な者）がいる	□　**医師の診断書** □　**療養費の領収書** □　**社会保険・共済組合等からの医療給付金等を受けている場合の給付額を証明する書類** □　**明細表**（本学HP） ・必要書類が一つでも提出がないと長期療養の審査・判断できず、認められません 必要書類4種類、すべて提出すること ・特に診断書等入手に時間がかかるものは計画的に準備すること	病院等医療機関
□　(30)主たる家計支持者が別居している （単身赴任等）	□　**別居している家計支持者が支出している住居費や光熱費等の額を証明できる書類** □　**明細表**	本人保管
□　(31)火災、風水害、盗難等の被害を受けた	□　**罹災証明書 または被災証明書 等被害の状況がわかるもの** ・2024年1月1日（月）に発生した令和 6 年能登半島地震により、被災された方は学生支援事務室に免除申請期間内にメールにてその旨ご連絡・ご相談ください。	消防署、警察署 市区町村役場（所）
□　(32)家計支持者死亡（申請前1年以内）	□　**戸籍謄本** □　**退職金、保険金等一時金の受給額を証明する書類**	市区町村役場（所） 勤務先等
□　(33)生活保護を受けている	□　**生活保護受給証（年額が分かるもの）**	社会福祉事務所

大学独自の入学料徴収猶予申請（2024年度 前期分）

留学生　提出書類チェックリスト

提出書類に不備があると，審査の対象となりません。
If there is any inadequacy in the documents, your application cannot be accepted.
・申請者に虚偽の記載があったことが判明した場合、免除申請は取り消されます。
※If we notice the applicants told a lie for us, their exemption application will be cancelled.
※授業料免除とあわせて申請を希望する者は、（1）～（4）を新規作成、その他授業料免除と重複する書類は授業料免除で提出する書類のコピーを提出すること。

受領者：

〇　重要：提出書類の詳細については、必ず「授業料免除のしおり」を確認して提出してください。
〇　Important: Please be sure to check the "Tuition Fee Exemption Guidelines" for details on the documents to be submitted.

・申請書類の書類不備・不足は、不許可もしくは控除不可となりますので、十分確認して提出してください。
・提出前にチェックリスト、授業料免除のしおりにて提出書類の年度や提出枚数が正しいかどうかをよく確認してください。
・情報はすべて4月1日現在で記入してください。
・根拠資料のないものやお金の流れが不明な根拠資料は審査ができず、不許可になります
・各金額は正確に記載すること　実生活にそぐわない、虚偽の内容は不許可になります

学籍番号	
氏　名	

【全員提出書類】

□　(1)**チェックリスト(本紙)　Checklist (this paper)**

□　(2)**家庭調書(2枚)　Household Status Report（two papers）※If you do not have both documents, it will be considered as an incomplete document.**
・２枚揃っていない場合、書類不備となる
・申請者と生計を共にする家族全員分を記入すること（別居している家族の分は不要）
・学籍番号、氏名は必ず正しく、楷書で丁寧に記載してください　読めない・誤りの場合は正しく受理できません

□　(3)**入学料徴収猶予申請書［別紙様式2-2］Admission Deferment Application：Form 2-2（別紙様式2-2）**
・楷書で丁寧に記入し、Eメールアドレスは原則Tmdアドレスのみ

□　(4)**【大学院生のみ必須】指導教員の推薦書　【Graduate students only】 Recommendation letter from your professor**
・署名のないものは書類不備となる
・期限内に提出がない場合、不許可となる
・授業料免除を提出している学生は、授業料で提出した推薦書のコピーを提出すること
※Students submitting a tuition fee exemption recommendation form must submit a copy of the form.

□　(5)**【大学院生新１年生のみ必須】成績証明書　（1st year graduate school students only）Academic transcript**
・本学入学直前のもの（１つ前の学歴のもの）を提出してください
※本学卒業生は不要　Transcripts are not required for TMDU graduates.

□　(6)**住民票（本人、同居者分）（発行後3ヶ月以内）　Residence record of all your living together family**
※ルームシェアしている同居人がいる場合、その旨をA４用紙一枚に書いて、住民票とあわせて提出すること
・下部に「この住民票は世帯全員のものです」等の記載があることを確認
・マイナンバーが記載されていないことを要確認

□　(7)**申請者本人の　源泉徴収票＋課税（非課税）証明書　（発行後3ヶ月以内）Withholding Slip + Resident's Tax (non-Tax) payment. ※You can get this at city government office. or　Copy of tax return form, marked as "accepted" by the tax office**
※Each documents should be latest one.
・マイナンバーが記載されていないことを要確認
・定職やアルバイトがなく、仕送りや奨学金で生活している場合、源泉徴収票は不要

□　(8) **同居している家族の源泉徴収票＋課税（非課税）証明書　（発行後3ヶ月以内）Withholding tax certificates and taxation (non-taxation) certificates for family members living with the applicant <u>of all your living together family</u>** ・マイナンバーが記載されていないことを要確認 ・定職やアルバイトがなく、仕送りや奨学金のみで生活している場合、課税（非課税）証明書のみを提出すること
●【所得証明書について】→申請時点で発行できる最新のものを提出 ・源泉徴収票：2023年（令和５年）分給与所得の源泉徴収票→勤務先が複数あった場合、全ての勤務先の源泉徴収票を提出すること ・課税（非課税）証明書：2022年の所得を証明する2023年度（令和５年度）の課税（非課税）証明書を提出すること →もし2024年度（令和6年度）のものが発行できる場合は発行してください
●【所得を証明する書類について　補足】 市区町村によっては、(非)課税証明書では所得の証明がなされない場合がありますので、市区町村窓口で使用目的（所得を証明する目的）を告げて、適切な証明書を取得してください
□　(9)**本人および同居している家族の在留カード　（両面）のコピー　Photocopies of residence cards (both sides) of the applicant and family members living with the applicant**
□　(10)**独立生計申立書　Statement of financial independence** ・収入や仕送り、アルバイト、奨学金については、根拠資料を添付すること **→根拠資料のないものやお金の流れが不明な根拠資料は審査ができず、不許可になります** **・各金額は正確に記載すること　実生活にそぐわない、虚偽の内容は不許可になります**

【該当者提出書類】Please submit if you or a family member living with you is applicable.

本人もしくは日本で同居している家族の【該当事項】Applicable information for the applicant or family members living with the applicant in Japan	【証明書類】※該当事項に該当する場合、必ず提出　Submission requirements	【書類入手先】
□　(11)住民票と実際の住所（現住所）が異なる場合　If your residence certificate and actual address (current address) are different	□　**現住所のわかる光熱水料費の領収書　Receipts for utility bills showing current address**	本人所持
□　(12)アルバイトをしている場合　The person do a part-time job	□　**給与見込証明書　もしくは直近３か月分の給与明細のコピー** **Copy of pay (expectation) certificate or Copy of last 3 month pay statements** ・給与見込証明書について自筆の場合、認められないので審査ができず、不許可になります ・勤務先が複数ある場合、すべての勤務先の分を提出すること	勤務先に記入を依頼
□　(13)仕送りがある場合	□　**すべての預金通帳のコピー　（１年間分）Copy of a bankbook (for one year).** **<u>【重要】お金の流れが不明なものは審査ができず、不許可になります</u>** ・収入や支出が確認できるものを提出してください ・日本の銀行通帳だけでなく、本国の通帳でも仕送りをもらっていて日本で支出している場合はそちらも提出してください ・ネットバンキングやアプリ通帳の場合、スクリーンショットのコピーでも可能です	本人所持
□　(14)海外送金で仕送りがある場合	□　**すべての海外送金の証明書、もしくは領収書（送られた日付や金額がわかるもの）** **Copy of remittance certificate.** ・何か月分、もしくは何年間分なのかを記載すること	銀行等
□　(15)昨年度～申請時現在の間に給付型の奨学金を受給している場合	□　**奨学金受給証明書や学振採用決定通知、　Copy of scholarship certificate** **TMDU卓越大学院生決定通知（メールのもの）　等** ・受給者氏名、受給期間、受給金額が記載されているものを提出	各奨学財団等
□　(16)配偶者が国費留学生である場合	□　**国費留学生であることの証明書　Certificate of status as a Government (Monbukagakusho) Scholarship student** ・受給者氏名、受給期間、受給金額が記載されているものを提出	本人所持
□　(17)TA、RAの場合	□　**労働条件通知書　Notice of Employment** □　**勤務表（RAのみ）Work Schedule (RA only)**	勤務先
□　(18)昨年退職 The person quit the job last year	□　**退職証明書 certificate of retirement** □　**退職金支払証明書 retirement bonus** □　**直近３ヶ月分の給与明細　Copy of last 3 month pay statements** ・退職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記３つの書類を提出すること	同上
□　(19)雇用保険（失業等）給付金を受給している　The person get employment insurance payments	□　**雇用保険受給資格者票のコピー** □　**給付額を証明できる書類のコピー** -Copy of the employment insurance recipient’s card and copy of income certificate.	公共職業安定所 （ハローワーク）

□　(20)前年の途中で就職した　If you started working in the middle of the previous year	□　**最新の源泉徴収票、または直近３ヶ月の給与明細のコピー** **Withholding Slip or Copy of last 3 month pay statements** ・就職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記書類を提出すること	勤務先
□　(21)同居している家族に高校生以上の就学者が国内に居る If your siblings or family enrolled in school in Japan above high school.	□　**兄弟の在学証明書(就学者)　Certificate of Enrollment** ・小学生および中学生の場合は不要 ・予備校生は就学者に該当せず ・発行に時間がかかるので、事前に準備すること ・兄弟姉妹が本学出身者の場合でも提出すること	在学学校等
□　(22)日本の国立大学に在学する、同居している家族がいる　If your siblings or family enrolled in a national school in Japan	□　**兄弟の授業料免除等証明書 Certificate of Tuition Exemption** ・本学の学生である場合は、その旨を余白に書き、在学証明書とあわせて提出すること	在学学校等
□　(23)母子・父子家庭 ※父親もしくは母親と日本で同居している場合のみ *Only if you are living with your father or mother in Japan	□　**戸籍謄本**（該当事項が記載されていることが望ましい）**Copy of the family register** 発行に時間がかかる場合があるので、事前に準備してください	市区町村役場（所）
□　(24)**同居している**家族に障がい者等のいる世帯　If the family includes person with disability	□　**身体障害者等手帳のコピー　または　被爆者手帳（傷害を有する場合）のコピー** -Copy of the physically disability certificate or an A-bomb survivor certificate	本人所持
□　(25)**同居している**家族に長期療養者が居る（申請時現在６ヶ月以上療養中若しくは療養が必要な者）がいる If family includes a person requiring long-term care (a person who has been receiving or will require care for 6 months or longer as of the time of application)	□　**医師の診断書** □　**療養費の領収書** □　**社会保険・共済組合等からの医療給付金等を受けている場合の給付額を証明する書類** □　**明細表**（本学HP） ・必要書類が一つでも提出がないと長期療養の審査・判断できず、認められません 必要書類4種類、すべて提出すること ・特に診断書等入手に時間がかかるものは計画的に準備すること **-Doctor's diagnosis, receipt for medical treatment** **-The benefit amount if the person receive medical treatment benefits from a social insurance or mutual aid society program.** **-The enclosed list (Long-term Care Recipients, Separate from Household Financial Support)**	病院等医療機関
□　(26)**日本国内で**火災、風水害、盗難等の被害を受けた　If person has been affected by natural disaster	□　**罹災証明書 または被災証明書 等被害の状況がわかるもの** **Victim Identification Card or other verifying the damage sustained document.** ・2024年1月1日（月）に発生した令和６年能登半島地震により、被災された方は学生支援事務室に免除申請期間内にメールにてその旨ご連絡・ご相談ください	消防署、警察署 市区町村役場（所）
□　(27)年金、恩給（予定を含む）を受給している	□　年金支給通知書、改定通知書など Copy of a pension payment statement or a tax return form.	日本年金機構
□　(28) 主たる家計支持者が別居している（単身赴任等）If the household income earner lives in a separate residence	□別居している家計支持者が支出している住居費や光熱費等の額を証明できる書類 □明細表 -Certificate of residence, documents verifying the housing and utility expenses being paid -The enclosed list (Long-term Care Recipients, Separate from Household Financial Support)	本人所持
□　(29) 同居している家計支持者死亡（申請前1年以内）If the household income earner or payer of academic expenses dies (within 1 year prior to submit)	□**戸籍謄本　Copy of the family register** □**退職金、保険金等一時金の受給額を証明する書類**	市区町村役場（所） 勤務先等
□　(30) 生活保護を受けている　The person receive public welfare assistance	□**生活保護受給証（年額が分かるもの）**　Public welfare recipient certificate	社会福祉事務所

家庭調書 House Hold Status Report(1/2)

大学記入欄			
確認欄	1回目	2回目	3回目

●基本データ Basic Information　　※4月1日現在(As of April 1st)

学籍番号 Student ID		所属(Departmemt)　〇をつけてください。Circle the applicable	学年(Grade)
		学部 Under grad:　・医M　・看護N　・検査MT　・歯D　・衛生OH　・工学OE	
		院: 修士M　・医歯学　・保健衛生(前期課程)	
		Grad 博士Dr　・医歯学医系M・医歯学歯系D・医歯学生命　・保健衛生(後期課程)	

フリガナ		性別(Sex)	生年月日-Date of birth	国籍(Nationality)
氏名 Name		男/M 女/F	年 yyyy　月 mm　日 dd	

住所-Present Address	家族の住所-Family's Adress
〒(　　)	(市区町村名)

携帯番号 (Phone)		内線 -Ext.		Partner 配偶者	有-Yes　無-No
住居区分	①自宅-Home　②アパート-Apartment　③寮-Dorm　④その他(				

大学記入欄
通学区分
1:自宅通学
2:自宅外通学

●奨学金受給状況 (Scholarship or Grant. Previous fiscal year's circumstance)
※前年度(前年4月から本年3月まで)の奨学金受給状況を記入のこと。※高校→大学は算定しない。

奨学金名-Scholarship Name	年額-Amount (Per year)
日本学生支援機構JASSC【 一種 ・ 二種 ・ 併用 】	(　　円)
その他①:　【　　】	(　　円)
その他②:　【　　】	(　　円)

●留年・休学歴※該当の番号を〇を付して記入すること。(Experience of repeating or leaving school. Circle the applicable number)

No.	留年・休学歴の事由等 (Reason)	期間 (Term)	留年状況等 (Repeated a year)
1	留年・休学の経験はない。(No experience)		
2	学業不振・病気・留学・その他	年　月 ～ 年　月	年次(　)年度再履修
3	学業不振・病気・留学・その他	年　月 ～ 年　月	年次(　)年度再履修
4	学業不振・病気・留学・その他	年　月 ～ 年　月	年次(　)年度再履修
	Bad record/Sick/Study Abroad/Other	From yyyy mm to yyyy mm	Grade

大学記入欄	
可	不可
学力認定	
1: 適格	0: 不適格

●独立生計者の認定 (Financial Independence)　　〇で囲んでください(Circle your circumstance)

No.	該当学生における独立生計者の認定条件 (Condition)	Yes ・ No
1	父母等と別居している(Living away from parents)	該当する・該当しない
2	親の扶養に入っていない(Independent of parents)	該当する・該当しない
3	所得証明書が発行される(Having own income and its certificate)	該当する・該当しない
4	私費外国人留学生である。(Privately funded international student)	該当する・該当しない

大学記入欄	
可	不可

●同一生計家族(Your Family Information in Japan) ※該当を〇で囲むこと。Circle the ap

続柄 Relation	氏名 Name	年齢 Age	主たる家計支持者及び本人と同居・別居の区分 Family Budget's Supporter /Livie Together/Apart
本人 You			
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居

大学記入欄 ・ 所得状況 (千円)									
給与所得者					給与以外の所得者				
計									

家庭調書Household Status Report（2/2）

学籍番号 Student ID								

●就学者(Students in your familly-**except you)(本人を除く)**

続柄 Relation	氏　名　（年齢） Name (Age)	学校設置区分 Shool Status	在学学校（学年） School name (Grade) Elementary /Junior high/High/University/ Technical /Higher vocational /Training ※予備校は含まれません	通学区分 From 1. home 2. lodgings	Previous fiscal year's condition If your family go to national school in Japan 前年度免除状況（国立学校の就学者） 授業料・免除状況 Result of tuition exemption 前期(1st)	後期(2nd)	授業料　年額（千円） Amount of tuition fee(Per year)
	（　　歳）	※1：国立 National 2：公立 Public 3：私立 Private	※1：小学校　2：中学校　3：高校 4：大学 5：専門学校 6：高等専修学校 7：高等専門学校（～高専） (学校名）School name （　　年）Grade	※ 1：自宅 2：自宅外	※0：無し No 1：全額 Full 2：半額 Half	0：無し No 1：全額 Full 2：半額 Half	
	（　　歳）	※1：国立 National 2：公立 Public 3：私立 Private	※1：小学校　2：中学校　3：高校 4：大学 5：専門学校 6：高等専修学校 7：高等専門学校（～高専） (学校名）School name （　　年）Grade	※ 1：自宅 2：自宅外	※0：無し No 1：全額 Full 2：半額 Half	0：無し No 1：全額 Full 2：半額 Half	
	（　　歳）	※1：国立 National 2：公立 Public 3：私立 Private	※1：小学校　2：中学校　3：高校 4：大学 5：専門学校 6：高等専修学校 7：高等専門学校（～高専） (学校名）School name （　　年）Grade	※ 1：自宅 2：自宅外	※0：無し No 1：全額 Full 2：半額 Half	0：無し No 1：全額 Full 2：半額 Half	

※番号があるものは、〇をして下さい(以後同じ)(国内のみ) Circle the applicable number. Below section too.

同一生計（家計評価算出） Number of family members		人

●特別控除-Special Deduction

母子（父子）世帯 Motherless(Fatherless) family	父無し(Fatherless)　※ 1：死亡・離婚（　　年　　月） Bereavement/Separation 母無し(Motherless　※ 1：死亡・離婚（　　年　　月）	※ 0：該当せず 1：該　当
障害者等のいる世帯 Disability person	続柄 relation （　　）※障害者・原爆被爆者（障害　有・無） 手帳番号Certificate No. （　　）※要介護者（状態：　　級）	合計人数 Total number
	続柄 relation （　　）※障害者・原爆被爆者（障害　有・無） 手帳番号Certificate No. （　　）※要介護者（状態：　　級）	人
長期療養者のいる世帯 Long-term recuperating person	続柄Relation （　　）療養期間From　　年　　月から 0：入院・通院・自宅療養　1ヶ月当たり療養費(monthly cost)　　円	合計年額（千円） Total amount
	続柄 relation （　　）療養期間 from　　年　　月から 0：入院・通院・自宅療養　1ヶ月当たり療養費(monthly cost)　　円	
主たる家計支持者が別居の世帯 Householder living away from family	1ヶ月当たり住居・光熱水料費等 Monthly cost (Rent・Electricity・Gas・Water)　　円	
火災・風水害等の災害を受けた世帯 Disaster-affected family	被害年月日・内容(Damage date & Circumstance)　（被害額）Damage cost 円	

大学記入欄	申請区分	1：一般、 2：家計、 3：学力、 4：事由、 5：事情（家計支持者死亡）、 6：事情（災害）、7：（その他:生保）

[様式２－2]Form2-2　　（免除対象外）　　年　月　日

原則この書類は入学料徴収猶予手続き期間中に申請済みです。

In principle, this document has already been submitted during the enrollment fee deferment procedure period.

入学料徴収猶予申請書

Admission Fee Deferment Application

東京医科歯科大学長　　殿

To: The President of Tokyo Medical and Dental University

学部・学科(Faculty)　　:

研究科名(Department)　　:

氏　名(Name)　　:

受験番号(Examinee #)　　:

入学料ついて、下記の理由により期限までに納付することが困難なため、徴収猶予許可の可否が決定されるまでの間、徴収を猶予していただきたいので，別紙書類を添えて申請いたします。

I hereby request a deferment of payment of the admission fee until the decision regarding deferment is made by the university.

〔申請理由〕

_____

_____

_____

徴収猶予申請を行わなかった場合は、入学料徴収猶予申請期間終了日の翌日から起算して 14 日以内に入学料を納付いたします。不許可の場合は、告示日から起算して 14 日以内に納付いたします。また、許可の場合は、大学の指定する期日までに納付いたします。

上記に違反した時は、除籍されても異議を申し立てないことを誓約いたします。

If I will not apply a deferment during the submitting date, I pay my admission fee within 14days from the next day of last submitting date.

When I get not permitted, I pay my admission fee within 14days from the next day of last submitting date. I promise that I do not say anything about expelling from TMDU if I break above rule.

本　人(You)　　住　所(Address)　　: 〒

氏　名(Name)　　:　　署名(Sign)

携帯番号(Phone)　　:

アドレス(Mail)

（結果送付用 To send result）　　:

収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書

日本人学生用　For Japanese student

学籍番号								

※『生計を一にする』家族全員を記載して下さい。

氏　名	

（注）金額欄は、千円単位で記入してください。
収入がない場合は0と記入してください。

続柄		本　人					
氏名							
年齢							
現在の職業							
給与収入	給与・賃金						
	年金・恩給						
	失業給付金						
	生活扶助費						
	合計						
給与以外の所得	その他の職業						
	雑所得　家賃						
	雑所得　利子・配当						
	雑所得　親戚等の援助						
	臨時所得　退職金						
	臨時所得　保険金						
	臨時所得　資産譲渡所得						
	合計						
総合計							

注1.給与収入は、最新の確定申告書又は課税証明書の**控除前**の収入金額を記入。　（千円単位）
注2.給与以外の所得は、必要経費を控除した後の金額を記入。（千円単位）

原則収入の算定は昨年の収入及び提出された書類に基づき行います。
収入に関して特に主張したいことがある場合、下記の内容で審査を希望する学生は下記□にチェックをして申し立てを願います。
その際は、その事実が分かる証明書を添付してください。

□

収入に対する申し立て内容

［　　］

独立生計申立書

Statement of Financial Independence

年　　月　　日

学籍番号(ID):＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　氏　名(Name):＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

私は、以下の認定条件を満たす独立生計者であることを申し立てます。
(I do solemnly and sincerely declare that I am financially independent of my parents.)
a:父母等と別居していること
b:所得税法上，父母等の扶養親族でないこと
※父母等から仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません。
（私費外国人留学生を除く）
c:本人（又は配偶者）に収入があり，その収入について所得申告がなされ，所得証明が発行される者。
※独立した生計を営むだけの収入（見込み）が本人（配偶者を含む）に必要です。
（年間 103 万円が目安となります。）

1ヶ月の平均生活費の内訳（A Budget of Monthly Living Cost）

注1．別居していることの証明には、父母及び本人等の住民票を添付すること。
注2．父母の扶養家族でない証明には、扶養親族についての記載がある父母等の所得証明書等を提出すること。
注3．　本人等収入に関して今年度の見込みを提出するものは、その根拠資料を添付すること。（給与支払（見込）証明書、奨学金の受給額がわかるもの、学振採用決定通知等）預貯金等により生活を行っている場合は、氏名と預金残高がわかる部分の通帳（写）及び退職証明を添付すること。

収入 Income（月額 per month）		支出 Expenses（月額 per month）	
項目 Categories	金額 Amount of Money	項目 Categories	金額 Amount of Money
定職 Regular job		住居費 House Rent	
アルバイト Part-time job		食費 Food expenses	
仕送り等 Remittance		水道光熱費 Utilities fee	
奨学金 Scholarship		書籍・学用品費 Books, School Supplies	
預貯金 Deposit		教養娯楽/課外活動費 Extracurricular Activities	
その他 Other Income		子どもの養育費 Child Support	
		その他 Other Expenses	
合　計 Total Income		合　計 Total Expense	

yyyy　　mm　　dd
年　　月　　日

推　　薦　　書

Letter of Recommendation

東京医科歯科大学長　殿

To: President of Tokyo Medical and Dental University

学籍(ID)：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名(Name)：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

上記の者は、研究意欲が旺盛で研究能力に優れ、また、研究の進捗状況が順調で、学業成績が相当優秀である(※)ため、授業料徴収猶予（新入生の場合は入学料徴収猶予も含む）の適格者として推薦します。

年　　月　　日

指導教員　所属（内線　　）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※推薦書は、必ず指導教員が記載して下さい。
※大学院生にのみ必要な書類です。
※判定結果は、推薦書記載の指導教員に必ず報告してください。

給与支払(見込)証明書

A Payment (expectation）Certification

受給者氏名(Recipient)＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

雇用期間 Employment period（予定を含む Inc. Expectation）: yyyy 年 mm 月 dd 日 ～ yyyy 年 mm 月 dd 日

<table>
<tr><th>雇用形態
Employment status</th><th colspan="2">給与金額
Wages</th><th colspan="2">賞与支給の有無、金額
Bonus</th></tr>
<tr><td rowspan="2">※1
□正社員
□アルバイト・パート
Part timer</td><td rowspan="2">※2
□支払額
□支払見込額</td><td>※3
□年額(Per year)
円</td><td rowspan="2">※4
□有・□無
（有の場合は、年額を記入）</td><td rowspan="2">円</td></tr>
<tr><td>□月額 Per month（直近 3 ヶ月）
年　月＿＿＿＿円
年　月＿＿＿＿円
年　月＿＿＿＿円
平均＿＿＿＿円</td></tr>
</table>

注1） ※１～４の□欄は、どちらかをチェックしてください。(Please check either one above ※1~4 check box)

注2） 給与金額が月額の場合は、最近の 3 ヶ月分の給与の平均額を記入し、年額の場合は賞与を除いた額を記入し、別枠に記入してください。(If you write monthly wages, please fill in the average amount of recent three months. If you write annual wages, please fill in the amount excluding bonus.)

注3） 賞与の額は、1 年間の合計額を記入してください。(About bonus, please fill in annual amount.)

上記のとおり証明します。

年　月　日

(An employer or Company) 会社名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

証明者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（この用紙が複数枚必要なときは、コピーをして下さい。Copy it when this form is necessary.）

年yyyy　　月mm　　日dd

明細表 (Detail List)

学部・研究科等(Faculty/Department) ＿＿＿＿＿＿＿＿

学籍番号(Student ID) ＿＿＿＿＿＿＿＿

申請者氏名(Your Name) ＿＿＿＿＿＿＿＿

1.「長期に療養を要する人のいる世帯」の治療費・療養費等明細表
(Detail List of Medical expense of Long-term care person)

療養者氏名（Name of ）				続柄（Relationship）		療養期間（Period of recuperation） 年 月～現在 From yyyy mm until now	
	支払金額A Payment	戻る金額B Repaid	自己負担額(A-B) Own expense		支払金額A Payment	戻る金額B Repaid	自己負担額(A-B) Own expense
2023年4月				2023年10月			
2023年5月				2023年11月			
2023年6月				2023年12月			
2023年7月				2024年1月			
2023年8月				2024年2月			
2023年9月				2024年3月			
※保険外料金は対象になりません。				年合計(Total)			

2.「主たる家計支持者が別居している世帯」の経費明細表
(Detail List of Living cost of family budget's supporter living away from family)

別居者氏名（Separated Person's Name） ＿＿＿＿＿＿＿＿

別居者続柄(his/her Relationship) ＿＿＿＿＿＿＿＿

別居者住所(his/her Address) ＿＿＿＿＿＿＿＿

	住居費(Rent)	電気料金(Electricity)	水道料金(Water)	ガス料金(Gas)	合計(Total)
2023年4月					
2023年5月					
2023年6月					
2023年7月					
2023年8月					
2023年9月					
2023年10月					
2023年11月					
2023年12月					
2024年1月					
2024年2月					
2024年3月					
合計(Total)					

授業料免除等証明書

Verification of Tuition Exemption

在学学校名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

入学　年度：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　年度入学、　学年：＿＿＿

氏　　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

この度、東京医科歯科大学＿＿＿＿＿＿＿＿〔学部・研究科〕＿＿＿＿年に在学中の、私の〔兄弟姉妹・配偶者〕である（氏名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿が授業料免除の申請をするにあたり、私の在学状況並びに授業料免除状況の確認を必要としますので、下記について証明願います。

記

1. 通学区分について　　☐自宅通学　　☐自宅外通学　　（該当する事項にレ点して下さい）

2. 授業料免除状況（国立学校に在学の場合のみ該当）

2023 年度　授業料免除状況				授業料（年額）　円			
前　期　分				後　期　分			
申請なし	不許可	半額免除	全額免除	申請なし	不許可	半額免除	全額免除
☐新入生のため、免除状況なし							

（該当する実施状況項目を〇で囲んでください。）

3. 授業料支払い金額（学部生の場合、修学新支援制度の免除額も除いた金額で記入願います）

前期＿＿＿＿＿＿＿＿＿円　　後期＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

上記の通り証明いたします。

年　　月　　日

学　校　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

証明者：所　属　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

：氏　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

：mail address　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

：電話　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

入学料徴収猶予のしおり（免除対象外）

提出書類等の記載内容と事実が異なることが判明した場合は、徴収猶予の許可を取り消します。

東京医科歯科大学　学生支援・保健管理機構事務部

学生支援事務室　学生支援総括係

○入学料徴収猶予制度とは

学部・大学院の新入生で、下記の対象学生の申請に基づき、家計状況及び学業成績をもとに大学が選考のうえ、入学料の徴収を大学の指定する期日※まで猶予する制度です。

【対象学生】
①経済的理由によって入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合
②入学前１年以内において主たる家計支持者が死亡し、又は本人もしくは主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合

この猶予申請は一般の猶予申請のみを希望する方が対象になります。徴収猶予と免除を希望する場合には、入学料免除申請の方で併せて徴収猶予申請を行いますので、ご注意ください。

○申請書類の受付等

- **申請を希望する者は、入学手続受付期間中に「入学料徴収猶予申請書：様式 2-2」を必ず提出してください。**
- **「家庭調書」等の書類は下記の申請期間に提出してください。**

1. 申請書類の受付　※土日を除く

対象	期間
全学生	**2024 年 4 月 8 日（月）～4 月 18 日（木）　9：00～17：00 まで**
締切厳守。少しでも期限を過ぎた場合、受け取りはできません。	

・上記期間消印有効で、下記住所まで書留等の必ず記録の残る方法で郵送してください。

※赤で「入学料徴収猶予書類在中」と記載願います。

・期間内（土日除く）9 時から 17 時の間、学生支援事務室(5 号館 3 階前)に提出ＢＯＸを設けます。

大学に来る用事がある学生はそちらも使用してください。

2. 提出先：

〒113-8510 東京都文京区湯島 1－5－45 東京医科歯科大学学生支援事務室学生支援総括係宛

・締切日当日消印有効。

・提出された書類は一切返却しません。

・締切厳守です。少しでも期限を過ぎた場合、受け取りは行いません。

○選考結果の告知

許可・不許可の結果を**個別にメールいたします**。結果をメールした旨を全学メールにて連絡しますので、メールの指示に従ってください。尚、前期入学料徴収猶予申請の許可・不許可の決定通知は、7 月下旬から 8 月上旬の見込みです。結果連絡は、原則学内メール TMD メールにしますので、見られるように設定しておいてください。

○入学料の納付について

1：徴収猶予を許可されなかった者は、告知した日から起算して 14 日以内に財務企画課収入管理係へ納付してください。※納付期限までに納付しない場合は「除籍処分」となります

2：徴収猶予を許可された者は、大学の指定する期日（徴収猶予期限）までに財務企画課収入管理係へ納付してください。※納付期限までに納付しない場合は「除籍処分」となります。

○提出書類

お願い：提出書類を PDF にしてから審査します。提出書類は全て A4 用紙に統一し、ホチキスは外して提出願います。

書類に不備がある場合は、選考・審査の対象とならないので十分注意してください。

注意事項：

1.個人番号（マイナンバー）表記がある書類は受け取ることが出来ません。

住民票等は**マイナンバーが記載されていないもの**を取得した上で提出してください。

2.各書類の記入にあたっては、「記入要領」をよく読んでください。

3.提出書類は黒塗り等、**手を加えずに提出**をして下さい。

4.記入の際は黒か青のボールペンで記入してください。**（消せるペンでの記入はしないでください）**

【重要】お金の動きが不明確な場合及び虚偽の収入申請をした方は免除申請をお断りします。

特に日本に来て１年以内の留学生は注意してください。（口座に必ず入金しておいてください）

十分な根拠資料を提出しない、書類不備で審査ができない場合、控除不可もしくは不許可になります。

【全員提出書類】
□　(1)**チェックリスト(本紙)**
□　(2)**家庭調書(2 枚)** ・２枚揃っていない場合、書類不備となる ・申請者と生計を共にする家族全員分を記入すること（別居していても生計を共にしている者がある場合を含む） ・学籍番号、氏名は必ず正しく、楷書で丁寧に記載してください　読めない・誤りの場合は正しく受理できません
□　(3)**入学料徴収猶予申請書［別紙様式 2-2］** ・楷書で丁寧に記入し、E メールアドレスは原則 Tmd アドレスのみ
□　(4)**【学部学生のみ必須】日本学生支援機構給付型奨学金申込の有無確認表**

□　(5)**【大学院生のみ必須】指導教員の推薦書** ・署名のないものは書類不備となる ・期限内に提出がない場合、不許可となる
□　(6)**【大学院生新１年生のみ必須】成績証明書** ・本学入学直前のもの（１つ前の学歴のもの）を提出してください ※本学卒業生は不要
□　(7)**収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書** ・記入要領を要参照してください
□　(8)**住民票（本人、同居者分）　（発行後３ヶ月以内）** ・下部に「この住民票は世帯全員のものです」等の記載をあることを確認 ・マイナンバーが記載されていないことを要確認
□　(9)**住民票（父母、兄弟等の分）** 【要注意：申請者が保護者と別居している場合や申請者が独立生計者である場合でも、必ず保護者の分も提出すること】 ・下部に「この住民票は世帯全員のものです」等の記載があることを確認 →父母兄弟姉妹等、同居の有無にかかわらず、全員分必要　ただし、兄弟姉妹で完全に独立生計である（同一生計者でなく、独立生計の３要件をすべて満たしている）者の分は不要 ・住民票を移していない方は、公共料金引き落としの領収書のコピーを提出すること
□　(10)**申請者本人の　源泉徴収票＋課税（非課税）証明書　又は　確定申告書控(第一表と第二表)のコピー** ・【要注意：申請者本人の収入が全くなく、両親の扶養に入っていることが、両親の所得証明書からわかる場合は、提出不要】 ・就学者でも収入のある場合は提出必要 ・確定申告書控は、第一表と第二表の両方が必要　片方のみは書類不備となります ・マイナンバーが記載されていないことを要確認

□　(11)**父母、兄弟等の源泉徴収票＋課税（非課税）証明書　又は　確定申告書控(第一表と第二表)のコピー**・【要注意：申請者が保護者と別居している場合や独立生計者である場合でも必ず提出】・父母が両方いる場合は、両方の分が必要　ただし、配偶者の扶養に入っている事がもう片方の配偶者の書類から分かる場合は、その配偶者についての書類は不要（例：母が、父の課税証明書や確定申告書の内容により、扶養に入っていることが分かる場合、母の書類は不要）・兄弟姉妹で完全に独立生計である（独立生計の要件をすべて満たしている※詳細は独立生計申立書に記載の要件を確認すること）者の分は不要　就学者で収入がない兄弟姉妹の分は提出不要・マイナンバーが記載されていないことを要確認
●【所得証明書について】→申請時点で発行できる最新のものを提出 ・源泉徴収票：2023 年（令和 5 年）分給与所得の源泉徴収票→勤務先が複数あった場合、全ての勤務先の源泉徴収票を提出すること ・課税（非課税）証明書：2022 年の所得を証明する 2023 年（令和 5 年度）の課税（非課税）証明書を提出すること 　→もし 2024 年度（令和 6 年度）のものが発行できる場合は発行してください ・確定申告書：2023 年（令和 5 年）分の確定申告書控【第一表・第二表】
●【所得を証明する書類について　補足】 市区町村によっては、(非)課税証明書では所得の証明がなされない場合がありますので、市区町村窓口で使用目的（所得を証明する目的）を告げて、適切な証明書を取得してください
【該当者提出書類】

本人もしくは家族の【該当事項】	【証明書類】・該当事項に該当する場合、必ず提出	【書類入手先】
□　(12)住民票と実際の住所（現住所）が異なる場合	□　**現住所のわかる光熱水料費の領収書**	本人所持
□　(13)昨年と状況が大幅に変更になる場合	□　**収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書の申立欄を記入** ・根拠資料を必ず添付すること ・根拠資料から確認ができない場合、原則通り昨年度の収入で算定します	本学 HP

□　(14)独立生計者	□　**独立生計申立書** ・収入や仕送り、アルバイト、奨学金については、根拠資料を添付すること →根拠資料のないものは認められません ・預貯金のみで生活している場合、すべての通帳の写しを提出すること ・各金額は正確に記載すること **●「独立生計」とは、申請者本人が独立して生計を営んでいることで、** **次の条件が全て満たされていなければ認められません。** ａ．父母等と別居していること ｂ．所得税法上、保護者の扶養親族でないこと ｃ．本人（又は配偶者）に 1 人で生活を営める収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者 ・親族等からの仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません	本学 HP
□　(15)預貯金のみで生活している場合	□　**通帳のコピー１年間分** ・持っているすべての通帳の写しが必要です。 ・お金の流れが不明なものは根拠が確認できず、不許可になります	本人所持
□　(16)独立生計者であり、昨年度～申請時現在の間に給付型の奨学金を受給している場合	□　**奨学金受給証明書や学振採用決定通知、** **TMDU 卓越大学院生決定通知（メールのもの）　等** ・受給者氏名、受給期間、受給金額が記載されているものを提出	各奨学財団等
□　(17)TA、RA の場合	□　**労働条件通知書** □　**勤務表（RA のみ）**	勤務先
□　(18)**昨年度**の間で退職	□　**退職証明書** □　**退職金支払証明書** □　**退職した職場の源泉徴収票** ・退職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記３つの書類を提出すること	同上

□　(19)**今年度**の間で退職(予定を含む)	□　**退職証明書** □　**退職金支払証明書** □　**直近３ヶ月分の給与明細** ・退職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記３つの書類を提出すること	同上
□　(20) 雇用保険（失業等）給付金を受給している	□　**雇用保険受給資格者票のコピー** □　**給付額を証明できる書類のコピー**	公共職業安定所（ハローワーク）
□　(21)前年の途中で就職した	□　**最新の源泉徴収票、または直近３ヶ月の給与明細のコピー** ・就職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記書類を提出すること	勤務先
□　(22)年金、恩給（予定を含む）を受給している	□　**年金支給通知書、改定通知書など**・全ての「年金支給通知書、改定通知書」など支給年額がわかるもの	日本年金機構
□　(23)商業、農業、アパート経営により所得がある	□　**確定申告書（控）（第一表及び第二表）のコピー**	税務署等
□　(24)給与所得、農業、商工林業等以外の職業により所得がある	□　**確定申告書（控）（第一表及び第二表）のコピー**	税務署等
□　(25)家族に高校生以上の就学者が国内に居る	□　**兄弟の在学証明書(就学者)** ・小学生および中学生の場合は不要 ・予備校生は就学者に該当せず ・発行に時間がかかるので、事前に準備すること ・兄弟姉妹が本学出身者の場合でも提出すること	在学学校等
□　(26)日本の国立大学に在学する家族がいる	□　**兄弟の授業料免除等証明書** ・本学の学生である場合は、その旨を余白に書き、在学証明書とあわせて提出すること	在学学校等
□　(27)母子・父子家庭	□　**戸籍謄本**（該当事項が記載されていることが望ましい） 発行に時間がかかる場合があるので、事前に準備してください	市区町村役場（所）
□　(28)家族に障がい者等のいる世帯	□　**身体障害者等手帳のコピー　または　被爆者手帳（傷害を有する場合）のコピー**	本人所持

□　(29)家族に長期療養者が居る（申請時現在 6 ヶ月以上療養中若しくは療養が必要な者）がいる	□　**医師の診断書** □　**療養費の領収書** □　**社会保険・共済組合等からの医療給付金等を受けている場合の給付額を証明する書類** □　**明細表**（本学 HP） ・必要書類が一つでも提出がないと長期療養の審査・判断できず、認められません 必要書類 4 種類、すべて提出すること ・特に診断書等入手に時間がかかるものは計画的に準備すること	病院等医療機関
□　(30)主たる家計支持者が別居している （単身赴任等）	□　**別居している家計支持者が支出している住居費や光熱費等の額を証明できる書類** □　**明細表**	本人保管
□　(31)火災、風水害、盗難等の被害を受けた	□　**罹災証明書 または被災証明書 等被害の状況がわかるもの** ・2024 年 1 月 1 日（月）に発生した令和 6 年能登半島地震により、被災された方は学生支援事務室に免除申請期間内にメールにてその旨ご連絡・ご相談ください。	消防署、警察署 市区町村役場（所）
□　(32)家計支持者死亡（申請前 1 年以内）	□　**戸籍謄本** □　**退職金、保険金等一時金の受給額を証明する書類**	市区町村役場（所） 勤務先等
□　(33)生活保護を受けている	□　**生活保護受給証（年額が分かるもの）**	社会福祉事務所

○留意事項

1.「独立生計」とは、申請者本人が独立して生計を営んでいることで、次の条件が全て満たされていなければ認められません。

a．父母等と別居していること

b．所得税法上、保護者の扶養親族でないこと**（保護者等の所得証明書等の「扶養」欄で確認します）**

c．本人（又は配偶者）に 1 人で生活を営める収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者

（本人の所得証明書等で確認します）

※独立した生計を営むだけの収入（見込み）が必要です。

※親族等からの仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません。

※私費外国人留学生は本国から仕送りを受けていても独立生計申立書を提出してください。

※提出書類等の記載内容と事実が異なることが判明した場合は、免除の許可を取り消します。

○お問い合わせ先

東京医科歯科大学・学生支援事務室　学生支援総括係　[5 号館 3 階]

メール：kousei.adm@ml.tmd.ac.jp　※問い合わせはメールのみです。

【毎年・各期の申請が必要です！】
授業料免除・徴収猶予制度は、毎年度、各期（前期・後期）に申請が必要です。
同一年度の前期に免除が決定された者であっても、次期（後期）に申請しなかった者は審査の対象となりませんのでご注意下さい。

家庭調書の記入要領

〇共通事項

・「大学記入欄」には記入しないで下さい。

〇家族

・生計を一にする家族を全て記入してください。

・父又は母が、死亡又は生別の場合は、氏名を括弧（　）でくくり、「特別控除」欄の「母子・父子世帯」の事項に、その年月日を記入してください。

〇就学者

・4 月 1 日現在の就学者について記入してください。入学予定者がいる場合には、合格通知書などにより確認をいたします。

・「就学者」とは、生計を一にする家族のうち、次の学校に在学する者をいいます。

→小学校、中学校、高等学校、大学、大学院（専攻科を含む）、盲学校、ろう学校、養護学校、教諭養成所、専修学校（一般課程を除く。）

・「専修学校」に在学する場合は、学校の正式名称を記入し、所在都道府県名を括弧（　）書きしてください。

・「各種学校生・予備校生・浪人」及び、「防衛大学校・水産大学校等の〇〇大学校」、「インターナショナル・スクール」に在学する者、「大学の研究生・科目等履修生等」は就学者ではないので、「家族」欄のみに氏名等を記入して下さい。

・兄弟姉妹（小・中学生を除く）又は配偶者が、前年度から国立学校に在学している場合は、「授業料免除等証明書」により、授業料免除の有無を記入してください。

・前期・後期とも授業料免除を受けていない場合は、「授業料年額」欄は空欄としてください。

・なお、兄弟姉妹又は配偶者が本学（東京医科歯科大学）に在学している場合は、「在学学校（学年）」欄に学部（研究科）名も記入してください。

〇特別控除額

〇「母子・父子世帯」：次のうちどれかに該当する世帯をいいます。

a. 母又は父と子女の世帯

b. 母又は父と子女及び 60 歳以上で経済力のない祖父母の世帯

c. 子どものみの世帯

d. 子女及び60歳以上の祖父母の世帯

e. 配偶者のいない兄姉と子女の世帯

f. 配偶者のいない兄姉と及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯

※18 歳以上の兄弟姉妹でも、就学又は長期療養・身体障害等で経済力のない者は、18 歳未満とみなす。

・「経済力のない祖父母」とは、前年の所得金額が 50 万円以下の者をいいます。

・「祖父母」又は「兄姉」には、それぞれ一方だけの場合も含みます。

〇「障害者等のいる世帯」：家族の中で次に該当する者がいる世帯をいいます。

a. 身体障害者福祉法に基づき、「身体障害者手帳」の交付を受けている者又はこれに準ずる者

b. 公害疾病の認定を受けた者で、かつ当該公害による身体上の傷害がある者

c. 原爆被爆者で、身体の機能に障害がある者

d. 精神上の傷害により、事理を弁識する能力を欠く常況にある者もしくは知的障害のある者と判定される者

e. 常に就床を要し、複雑な介護を要する者

※上記b～eに該当する場合は、詳細な状況を「入学料免除申請書［別紙様式 1］」の「申請理由」欄に記載してください。

〇「長期療養者のいる世帯」：家族内で申請時現在において、6 ヶ月以上にわたり療養中又は治療を必要と認められる者がいる世帯をいいます。

療養費は、次に該当する費用とします。ただし、健康保険等から補填された額を除いてください。

a. 医師又は歯科医師の治療を受けて支払う診療代又は治療費

b. 病院等へ入院するため支出する費用（入院患者の食費・特別室料金・衣服代等を除く。）

c. あんま師、鍼灸師、柔道整復師等の治療を受けるため支出する費用

d. 看護人に対して支払う費用（賄費を含む。）

e. 治療又は療養のため支出する医薬品費
f. 病院等へ通院するために支出する交通費（必要不可欠と認められるものに限ります。）
g. 介護保険法により「要介護認定、要支援認定」を受けた者が、介護サービスを利用した場合にかかる費用の自己負担金 10%分。

〇「主たる家計支持者が別居の世帯」：家計支持者が単身赴任等による別居のため特別に支出している経費がある世帯をいいます。
特別に支出している経費とは、住居費、光熱・水道費等の実費に限ります。
※領収書等は計算しやすいようにまとめて貼付し、同封の「明細表(長期療養者・家計支持者別居)」に内訳を記載してください。

〇「火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯」とは、申請の前年から申請時までの間において被害を受け、これらの被害により経済的支出が増大し又は収入が減少して、将来長期（2 年以上）にわたり著しく困窮な状況に置かれると認められる世帯をいいます。
※被害額は、次により算定してください。

ア. 日常生活を営むために必要な家財等に被害を受けた場合―最低限度の衣料、家具の購入費等、修理費用
イ. 農地、店舗等生産手段に被害を受けた場合―長期にわたって収入減を予想される年間金額
ウ. 被害を受けたことにより所得税の雑損控除を受けた場合は、その雑損控除の額。

〇お問い合わせ先

東京医科歯科大学・学生支援事務室 [5 号館 3 階]
メール：kousei.adm@ml.tmd.ac.jp